

YAMAHA PERSONAL STUDIO SYSTEM
HEADPHONE AMPLIFIER

MA10

取 扱 説 明 書

INPUT

VOLUME

MASTER VOLUME

TREBLE

BASS

HEADPHONE LEVEL

HEADPHONE-1

HEADPHONE-2



ご あ い さ つ

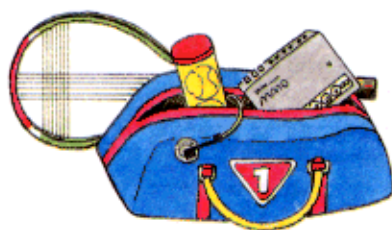
このたびは、YAMAHAヘッドホンアンプMA10をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

MA10は、疑似ステレオ方式の軽量コンパクトな、マルチユースのヘッドホンアンプです。豊かな臨場感とクリアーなサウンドに加えて、豊富なコントロールでギタープレーもでき、聴くだけのヘッドホンサウンドから楽しむヘッドホンサウンドに変えました。

あなたのユニークなイメージでミュージックライフがより幅広くなるよう、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださるようお願いいたします。

目次

ごあいさつ	1
信号の流れ	2
フロント	3
サイド	3
ご注意	4
リアパネル	4
ボトム	5
使用例・入力側	6
使用例・出力側	10
応用	11
ブロックダイアグラム	14
仕様	14
サービスのご依頼について	15

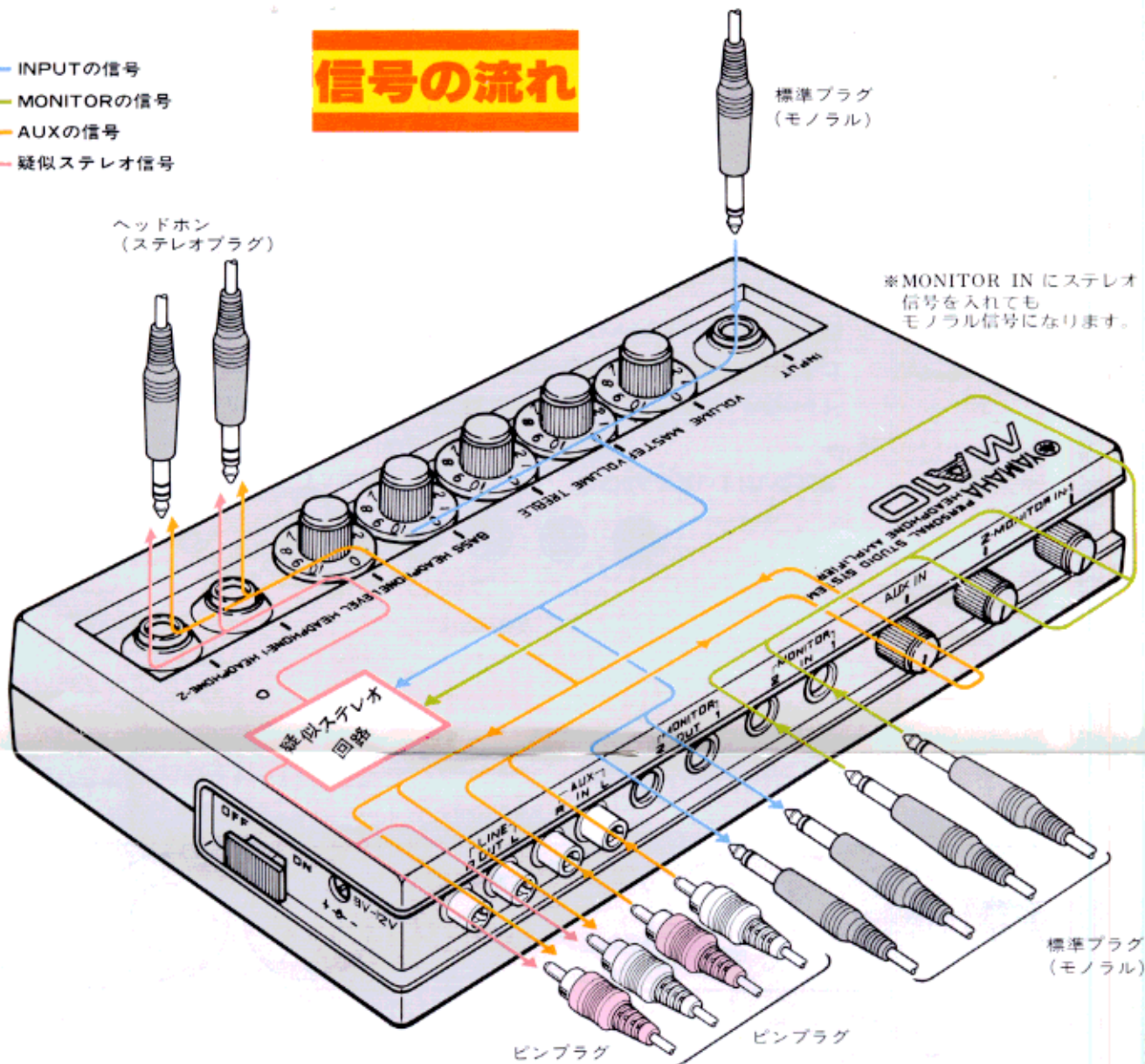


ご注意

- プラグの接続時には各ボリュームを絞って行なってください。
- キャビネットや内部の回路部品をいためますので、直射日光やストーブなどの発熱体の近くには置かないでください。
- 故障の原因となりますので、キャビネットを開けたり改造しないようにしてください。
- 物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱い、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- ACアダプターは、本機専用（ポーターサウンドと兼用）のアダプター（PA-1）をご使用ください。
- セットをベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることは避けてください。（変色等の原因となります。）お手入れには、必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。
- 暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことは避けてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなります。極端に温度が高い場所（60℃以上）に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。

信号の流れ

- INPUTの信号
- MONITORの信号
- AUXの信号
- 疑似ステレオ信号



疑似ステレオ効果

向い合った2つの音源から同時に同じ音が出ている場合、音像は2つの音源の間に定位し、右と左のバランスをくずしても右または左に音像は移動しますが、決してその音源の外へ定位することはありません。ですから、ヘッドホンでは頭の中または上(右と左の耳の間)で音が鳴っているように感じるわけです。

疑似ステレオ効果は、右と左の音に特殊効果を加え、人間の聴覚心理をたくみに利用して音の左右の広がりを拡大し、あたかも目の前で音が出ているような感じをつくり出す効果です。

普通のヘッドホンサウンド



疑似ステレオ効果を掛けたヘッドホンサウンド



フロント

YAMAHA PERSONAL STUDIO 5 HEADPHONE AMPLIF
MA10

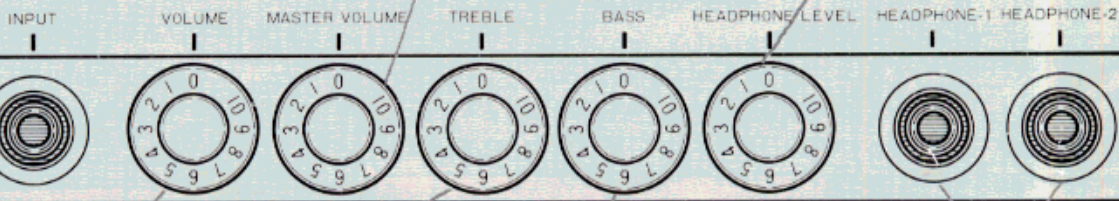


④ MASTER VOLUME

INPUTの音量をコントロールします。
VOLUMEやTREBLE・BASSで造った音色を変化させることなく音量だけをコントロールするボリュームです。
小音量でもワイルドなディストーションサウンドを得たいときは、VOLUMEを上げ、MASTER VOLUMEを絞りきみにしておきます。
〔MASTER VOLUME°0°ではINPUTの音は出ません。〕

⑥ HEADPHONE LEVEL

HEADPHONE 1、2に接続された音量をコントロールします。MONITOR OUTやLINE OUTレベルには関係ありません。



① INPUT (ギター・アンプ入力)

エレキギターやマイクなどの出力レベルの小さなものを接続します。通常のギター・アンプのINPUTと同様に、ディストーションやトーンコントロールでの音質コントロールができる入力です。

② TREBLE

高音のコントロールで、時計方向にまわすとブライトでメタリックなハジレのいいサウンドになります。マイルドな音質にする場合は絞り込みます。

③ BASS

低音のコントロールで、時計方向にまわすと響きの深いヘビーなサウンドになります。音が濁る場合やタイトにしたときには絞り込みます。

⑦ HEADPHONE 1、2

必ずステレオヘッドホン接続します。疑似ステレオ効果の掛かったサウンドが楽しめます。
※AUX INの音には疑似ステレオ効果は掛かりません。
AUX INのLの信号は

⑤ VOLUME

INPUTの音量とディストーションのコントロールをします。時計方向にまわしていくとナチュラルなソフトディストーションからワイルドなオーバードライブディストーションへと変化します。つまみを絞りきみで使うとナチュラルな音質が得られます。

〔VOLUME°0°ではINPUTの音は出ません。〕

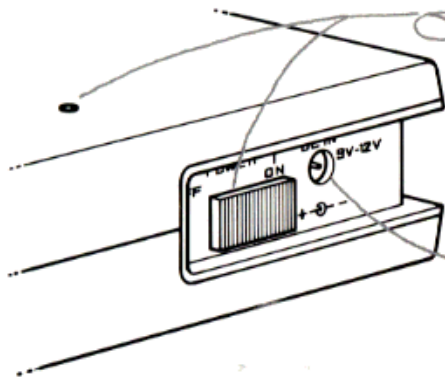
※オーバードライブディストーションを得たいとき、VOLUMEを上げ、MASTER VOLUMEが最大ですとかなりの大音量となりますのでMASTER VOLUMEで調節してください。

ヘッドホンのLに、AUX INのRの信号はヘッドホンのRにそのまま出ますのでAUX INの信号がステレオの場合、従来のステレオサウンドになります。

※モノラルヘッドホンでは疑似ステレオ効果は掛かりません。

※ヘッドホン接続するときは、必ずPOWERスイッチをONにしてから接続してください。

サイド



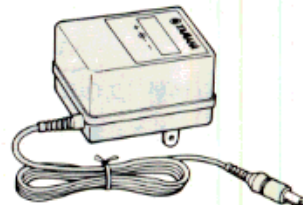
① POWER

ONすると電源が入リインジケーターが点灯します。

② 外部電源ジャック

電灯線のある所では、別売りのACアダプター(PA-1)をご使用いただけます。
(ポーターサウンドと兼用)
専用のACアダプター以外は絶対に接続しないでください。

ACアダプター (PA-1)



リアパネル

① LINE OUT L, R

HEADPHONE LEVELツマミに関係なく、一定の音量で HEADPHONE 1、2 と同じ疑似ステレオ効果のある信号が取り出せます。

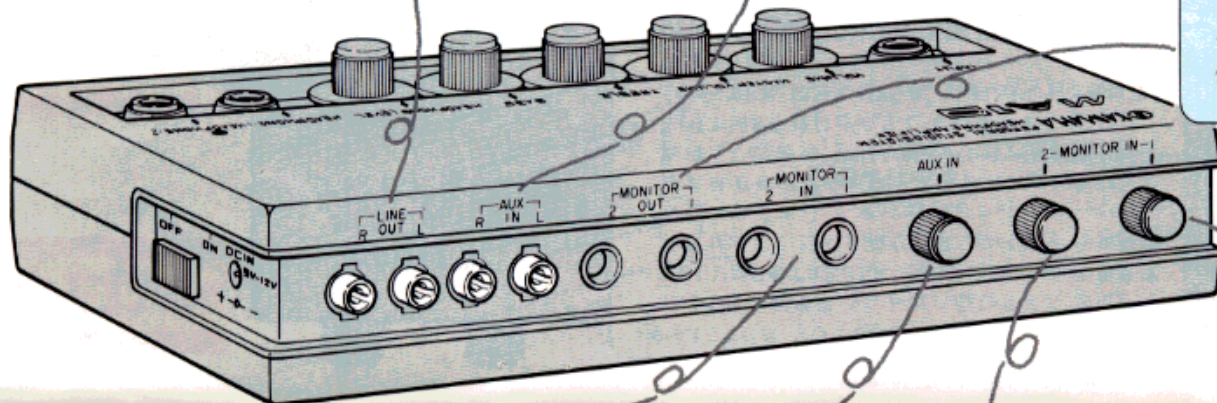
- * INPUT MONITOR IN 1、2 } 疑似ステレオ効果が掛かります。
- AUX IN L、R → 疑似ステレオ効果は掛かりません
入力がステレオの場合、ステレオ出力になります。

② AUX IN L, R

ステレオ信号を接続します。疑似ステレオ効果のないステレオ信号がそのまま HEADPHONE 1、2 と LINE OUT L、R に出ます。
また、INPUT、MONITOR IN 1、2 の疑似ステレオ効果のある信号をミキシングして同時に聴くことができます。

③ MONITOR OUT 1、2

VOLUME、MASTER VOLUME、TREBLE、BASSでコントロールされた INPUT の信号を MONITOR OUT 1、2 で同時に取り出すことができます。他の機器へ接続したり、ディレーやエフェクターなどを使う場合は、エフェクターの OUTPUT 信号を MONITOR IN へもどしますと、センド(送り)、リターン(戻り)のエフェクトループを作ることができ、エフェクターの掛かり具合は MONITOR IN のボリュームで調整できます。ただし、この場合エフェクターの出力がエフェクトオンリーでないときは、生音のレベルが増加することになります。



④ MONITOR IN 1、2

比較的出力レベルの大きなキーボード(ポータサウンドなど)やエレキフォークなどの楽器やリズムマシン、ラジカセなどを接続します。また、エフェクターを使う場合はリターン入力としても使用できます。
* MONITOR IN 1、2 はそれぞれモノラルでミキシングされますので、ステレオ信号を接続した場合モノラル信号となります。本機では、ステレオ信号に疑似ステレオ効果を掛けることはできません。

⑤ AUX INボリューム

AUX IN L、R に接続された信号のレベルを L、R 同時にコントロールします。

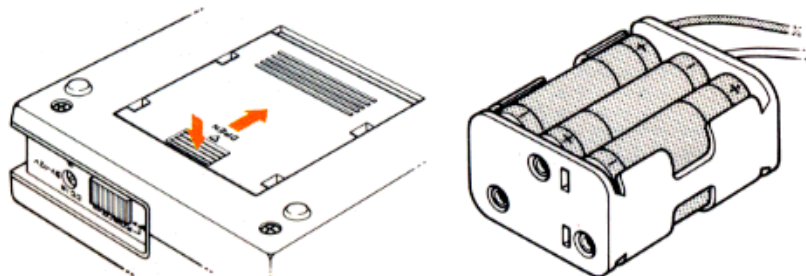
⑥ MONITOR IN-2ボリューム

MONITOR IN 2 に接続された信号のレベルをコントロールします。

⑦ MONITOR IN-1ボリューム

MONITOR IN 1 に接続された信号のレベルをコントロールします。

ボトム



● 電池の交換

- ① 電池ケースの蓋を図のように押しながらスライドしてはずします。(極端な力は加えないでください。)
- ② 電池ホルダーに正しく電池を入れます。
* 長期間ご使用にならない場合には、液もれる場合がありますので電池を抜いておいてください。
* パワーインジケーターは電源 ON の状態を示すだけです。音量が下がったり、ひずみが多くなったりしたときは電池の交換時期です。6本同時に交換してください。

使用例・入力側

エレキギターをイン
プットして、ひとり
でデウを磨こう!

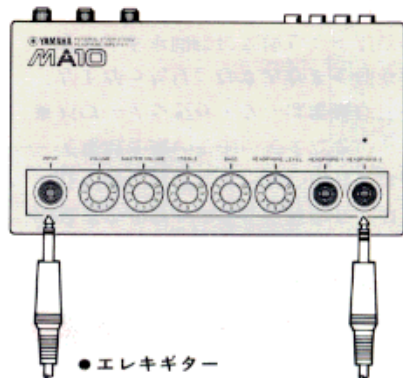
INPUT



エレキギター

INPUTは、エレキギター用に設計されていますので周波数特性に色づけをしてあります。エレキギター以外(マイク、キーボード)をINPUTした場合、多少音色が変化します。クリーンなサウンドを得たいときは、MASTER VOLUMEを10にし、HEADPHONE LEVELを6から7にセットします。そして、VOLUMEを0から5以内に調節して音量を調整してください。

マイクをインプット
するとイカした効果
が得られるのだ!



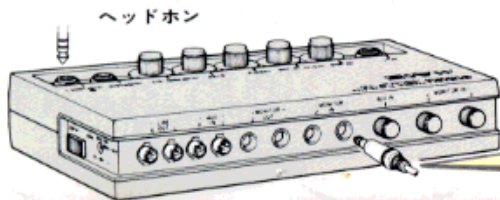
- エレキギター
- マイク

- ヘッドホン
MH10



マイク

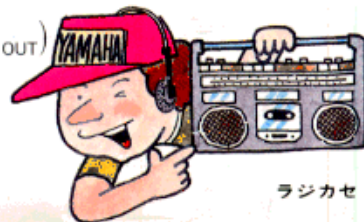
MONITOR
2 IN 1



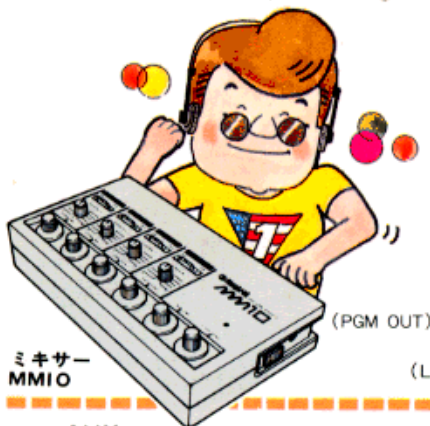
ヘッドホン

- ミキサー
- シンセサイザー
- エレキフォーク
- ラジカセ
- リズムマシン

(LINE OUT
MONITOR OUT)

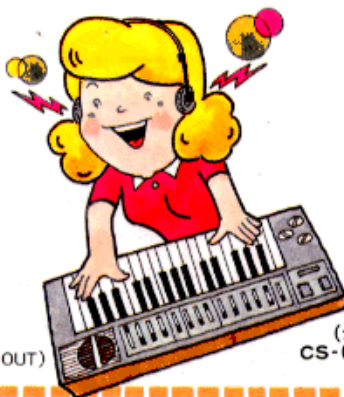


ラジカセ



(PGM OUT)

ミキサー
MMIO

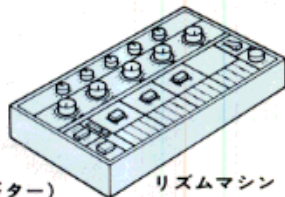


(LINE OUT)

(シンセサイザー)
CS-01



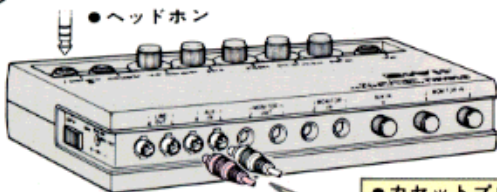
エレキフォーク
(ピックアップ付フォークギター)



リズムマシン

MONITOR INにはいろいろな
機器が接続でき、疑似ステレ
オ効果が楽しめるのだ!

AUX
R IN L

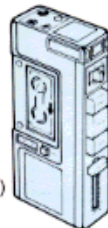


●ヘッドホン

- カセットプレーヤー
- カセットデッキ
- チューナー
- ミキサー

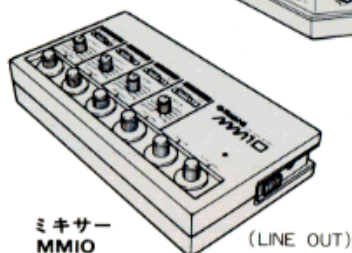
(MONITOR OUT)

カセットプレーヤー



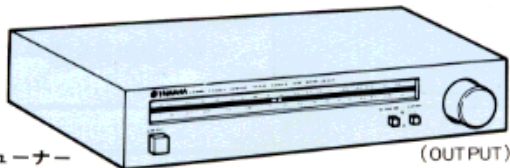
疑似ステレオ効果は掛からないい
けれど、ステレオ信号が入力でき
て、クリアなヘッドホンアンプに
なるのだ!

また、ハンディータイプカセット
プレーヤーの出力を入力すると歪
まずにパワーアップできるゾ!



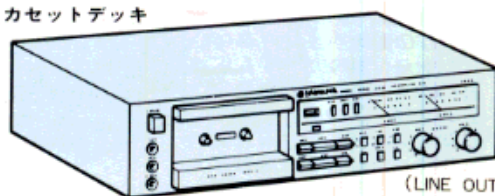
ミキサー
MMIO

(LINE OUT)



チューナー

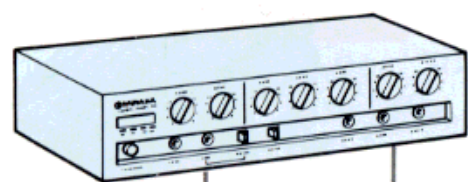
(OUTPUT)



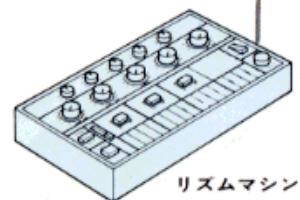
カセットデッキ

(LINE OUT)

アンサンブル 1.



アナログディレイ

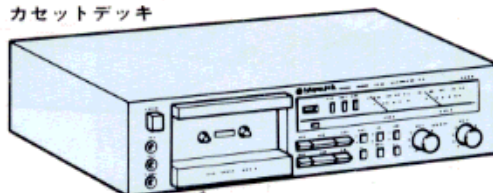


リズムマシン

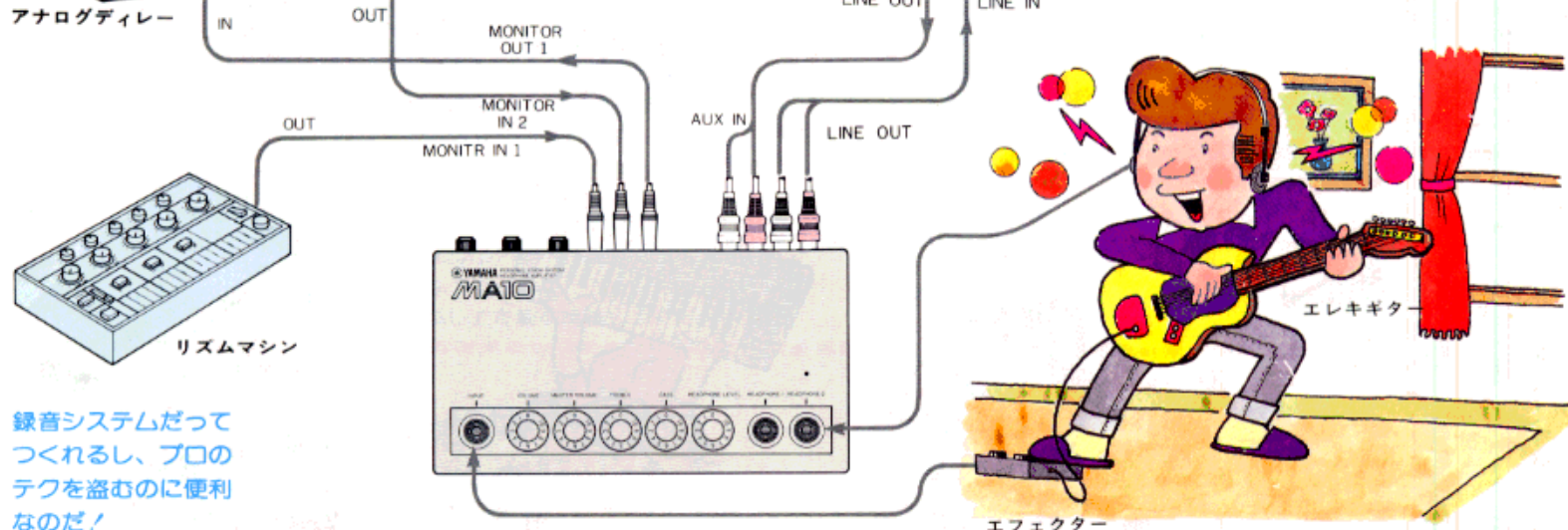
録音システムだって
つくれるし、プロの
テクを盗むのに便利
なのだ!

このように接続すると、
ディレイレベル設定が自
由にできます。

カセットデッキ

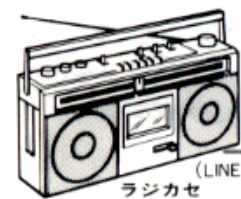


図のようにカセットデッキ
と接続した場合は、録音す
るときに、発振する可能性
がありますので、録音する
ときは、MA10側のAUX IN
ボリュームを絞るか、カセ
ットデッキ側のOUTPUTレ
ベルを“0”にしてください。



アンサンブル 2.

屋外のアンサンブルが簡単にできるよ!

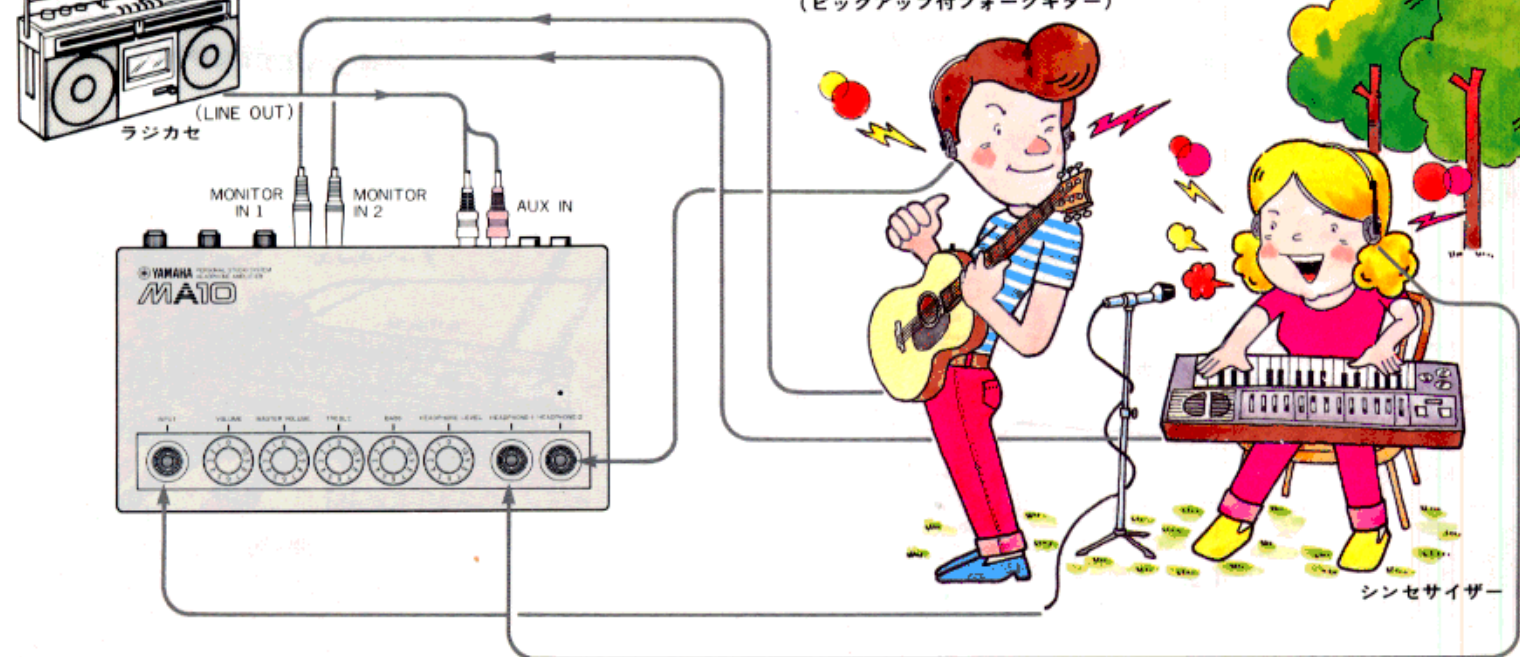


ラジカセ

エレキフォーク
(ピックアップ付フォークギター)

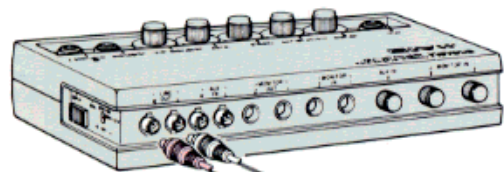


シンセサイザー



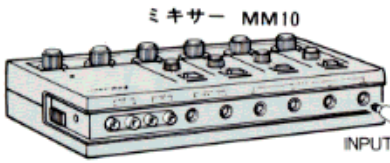
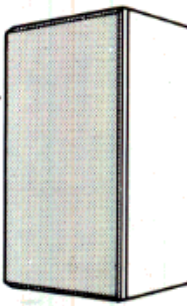
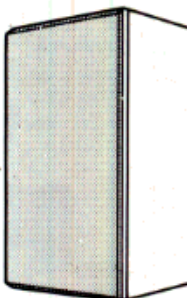
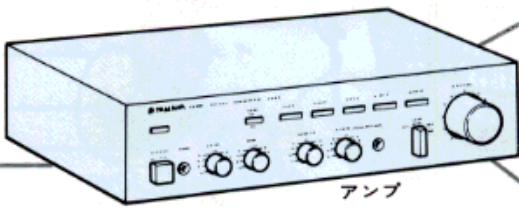
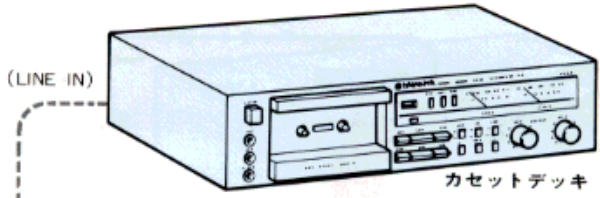
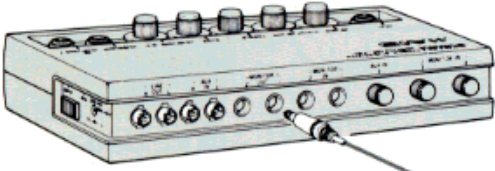
使用例・出力側

「LINE」
R OUT L

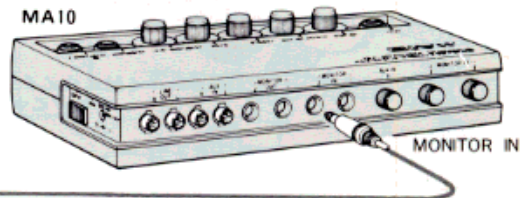


LINE OUT
の出力を、ステレオ
装置のAUX INやLINE IN
に入力すると、疑似ステレオ
効果が皆で楽しめるのだ!

「MONITOR」
2 OUT 1



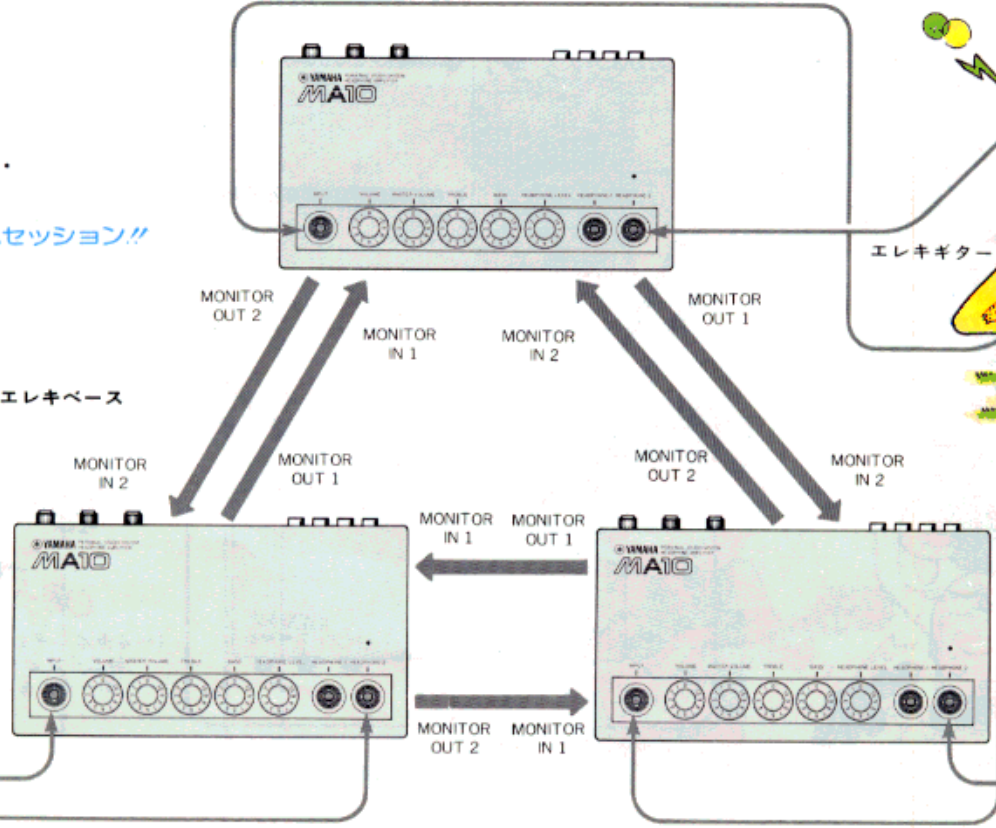
MONITOR OUTを、MONITOR INや、
AUX INに接続すれば、3台までMA10を
相互に接続できるので、仲間3人でアン
サンブルを楽しめるのだ。



応用

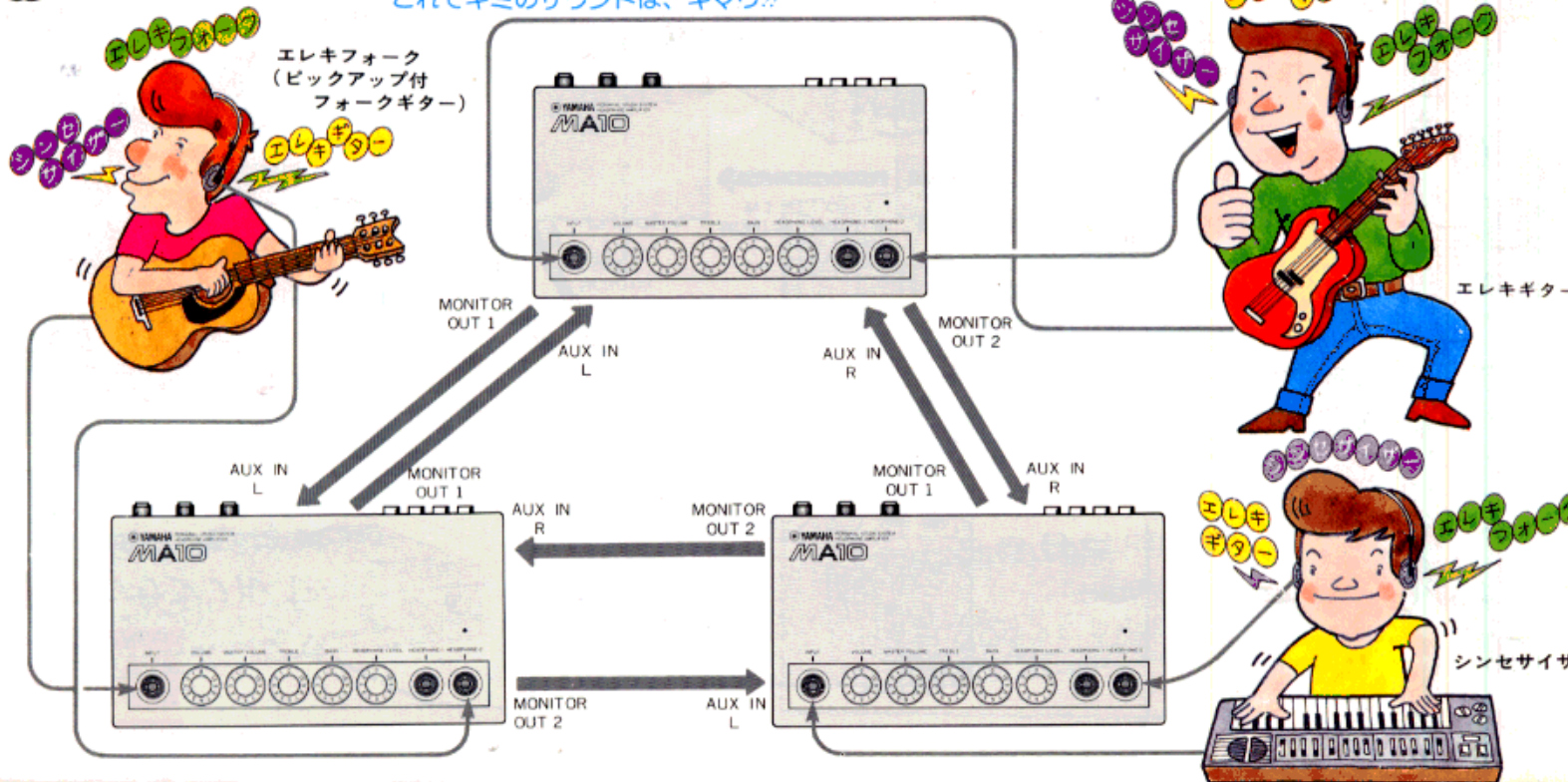
● アンサンブル 1.

MA10を3台使った
アンサンブルでジャムセッション!!

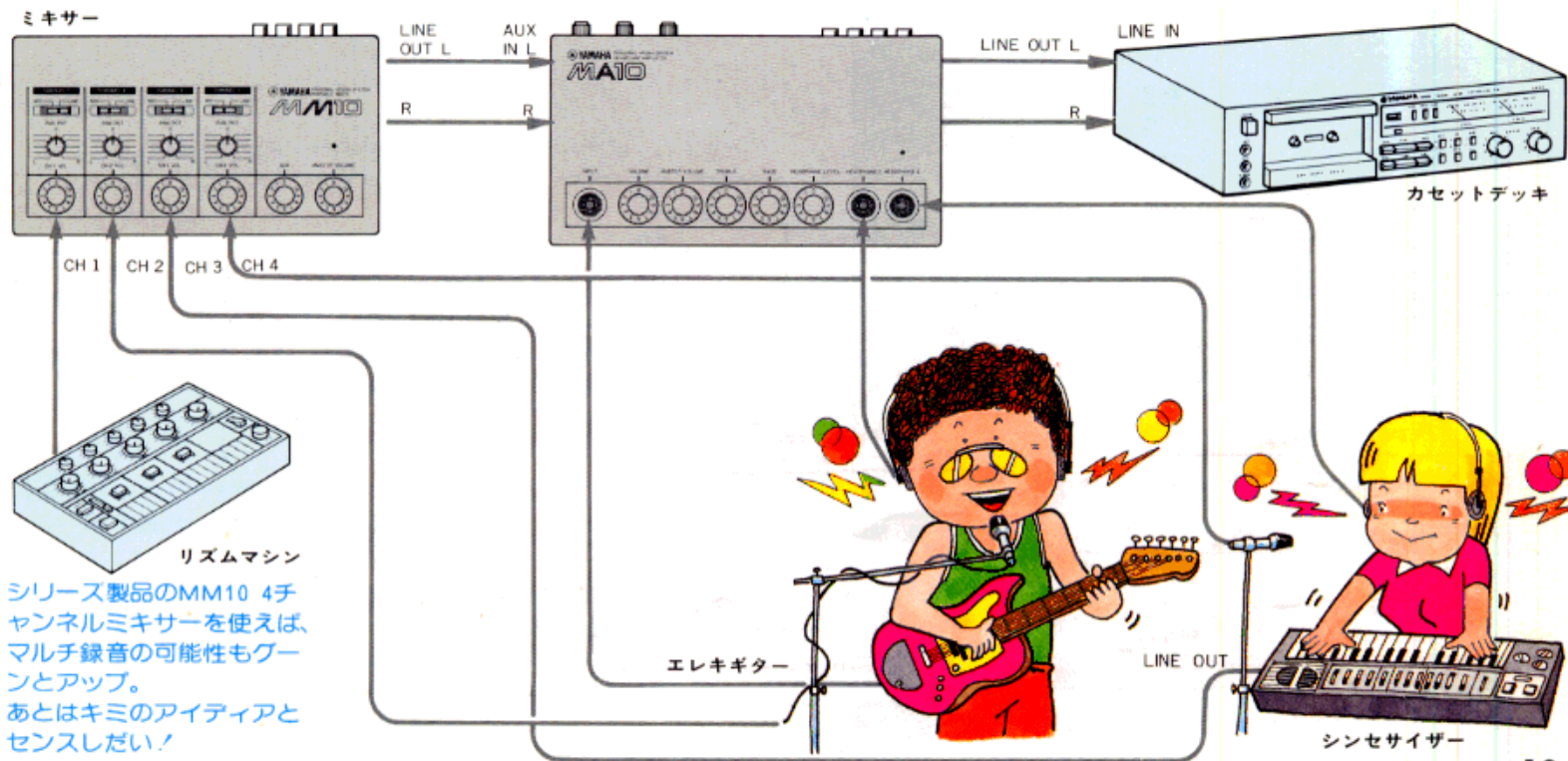


● アンサンブル 2.

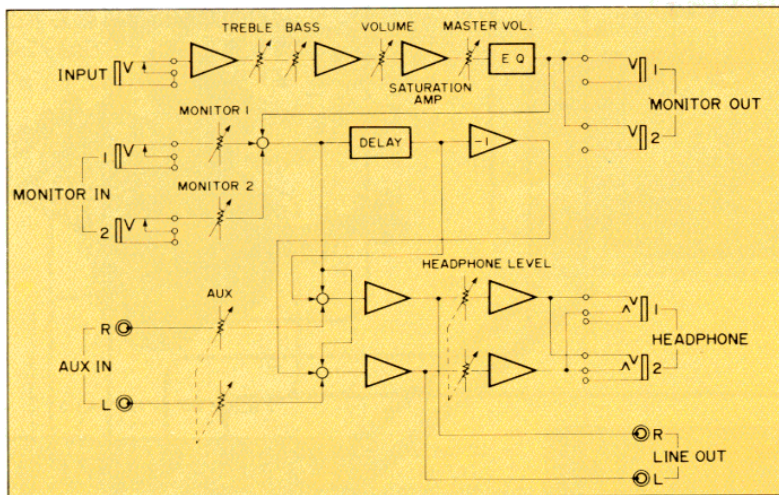
AUXを使って、仲間の音を左右に振り分けよう。
これでキミのサウンドは、キマリ!!



● 本格マルチ録音



シリーズ製品のMM10 4チャンネルミキサーを使えば、マルチ録音の可能性もグーンとアップ。あとはキミのアイディアとセンスしだい!



MA 10	
利 得(1kHz)	55dB (INPUT→MONITOR OUT) 0 dB (AUX IN→LINE OUT) 12dB (AUX IN→HEADPHONE OUT)
実用最大出力	40mW/CH (8Ω負荷)
ノ イ ズ (HEADPHONE OUT)	-30dB (すべてのボリューム最大)
コントロール フロントパネル リアパネル	VOLUME, MASTER VOLUME TREBLE, BASS, HEADPHONE LEVEL AUX IN (L, R) MONITOR IN-1 MONITOR IN-2
ジャ ッ ク	INPUT × 1 (PHONE JACK) MONITOR IN × 2 (PHONE JACK) MONITOR OUT × 2 (PHONE JACK) AUX IN × 2 (PIN JACK) LINE OUT × 2 (PIN JACK) DC IN (DC 9V~12V)
電池 寿命	12時間以上 (負荷40Ω連続最大出力時) ただし、付属電池と同タイプの場合
電 源	DC 9V (単3×6) AC ADAPTOR (DC 9V~12V)
寸 法	223.5(W)×52(H)×129.5(D)mm
重 量	500g (電池含まず)

サービスのご依頼について

保証

MA 10の保証は、ご購入日より(保証書による)満1ヶ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。又保証は国内のみ有効)と致します。

保証書

MA 10には、保証書が添付されておりますので販売店の店頭にて諸事項をご記入の上、大切に保管ください。

アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。

保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。又お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは日本楽器支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

保証期間後のサービス

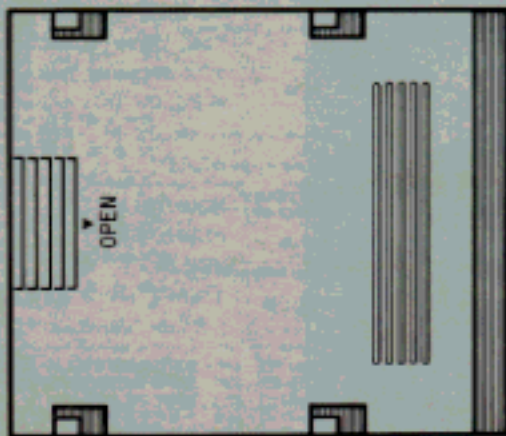
満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお修理可能期間は10年また補修用性能部品(製品本来の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は8年となっています。そのほかご不用の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。


日本楽器製造株式会社

本社・工場	〒430 浜松市中区中町10-1 TEL. 0534(65)1111	神戸店	〒650 神戸市中央区元町通2-7-3 TEL. 078(321)1191
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内 TEL. 03(572)3111	四国支店	〒760 高松市西宝町2-6-44 TEL. 0878(33)2233
銀座店	〒104 東京都中央区銀座7-9-14 TEL. 03(572)3131	丸亀支店	〒760 高松市丸亀町8-7 TEL. 0878(51)7777
渋谷店	〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7/新大栄ビル TEL. 03(476)5441	名古屋支店	〒460 名古屋市中央区錦1-18-28 TEL. 052(201)5141
池袋店	〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL. 03(981)5271	北陸支店	〒921 金沢市泉本町7-7 TEL. 0762(43)6111
池袋店 東シヨップ	〒170 東京都豊島区東池袋1-30-1/ プラスウィッツスポーツガーデン TEL. 03(983)9914	九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2151
ヤマハ吉祥 寺センター	〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-10-1/いなりやビル TEL. 0422(21)7182	福岡支店	〒810 福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内 TEL. 092(721)7621
横浜支店	〒231 横浜市中区本町6-61-1 TEL. 045(212)3111	小倉支店	〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1 TEL. 093(531)4331
横浜支店	〒220 横浜市中区南幸2-15-13 TEL. 045(311)1207	北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター内 TEL. 011(512)6111
千葉支店	〒280 千葉市千葉港2-1/ 千葉中央コミュニケーションセンター内 TEL. 0472(47)6611	仙台支店	〒983 仙台市原町南自業師堂北2-1 TEL. 0222(95)6111
関東支店	〒370 高崎市歌川町8番地/高崎センター内 TEL. 0273(27)3366	仙台支店	〒980 仙台市一番町2-6-5 TEL. 0222(27)8511
大阪支店	〒542 大阪市南区末吉橋通4丁目8番地 心斎橋アザビル東館(8-9階) TEL. 06(251)1111	広島支店	〒730 広島市中区基町13-13/ 平和生命広島ビル8F TEL. 0822(21)4122
心斎橋店	〒542 大阪市南区心斎橋筋2-39 TEL. 06(211)8331	広島支店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 0822(46)4511
梅田店	〒530 大阪市北区梅田1-3-1/大阪駅前第一ビル TEL. 06(345)6657	浜松支店	〒430 浜松市田町32/東京海上ビル TEL. 0534(54)4116
神戸支店	〒651 神戸市中央区浜辺通6-1-36 TEL. 078(232)1111	浜松支店	〒430 浜松市鏡台町122 TEL. 0534(54)4111

●サービス網

東京支店	電音サービス係 ☎(03)572-3341 ステレオサービス係 ☎(03)255-2241	東京都中央区銀座7-11-3/矢島ビル
横浜支店	電音サービス係 ☎(045)212-2223	東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F)
千葉支店	電音サービス係 ☎(0472)47-6611	横浜市中区本町6-61-1
関東支店	電音サービス係 ☎(0273)27-3322	千葉市千葉港2-1/千葉中央コミュニケーションセンター内
大阪支店	電音サービス係 ☎(06)877-5262 ステレオサービス係 ☎(06)445-6421	大阪府吹田市新芦屋1-16 千里丘センター内
神戸支店	電音サービス係 ☎(078)232-1111	大阪府西区江戸堀1-9-1
四国支店	電音サービス係 ☎(0878)33-2233	神戸市中央区浜辺通り6丁目1-36
名古屋支店	電音サービス係 ☎(052)231-2432	高松市西宝町2丁目6-44
北陸支店	電音サービス係 ☎(0762)43-5341	名古屋市中区栄1丁目8-7
九州支店	電音サービス係 ☎(092)472-2151	金沢市泉本町7-7
北海道支店	電音サービス係 ☎(011)512-6114	福岡市博多区博多駅前2-11-4
仙台支店	電音サービス係 ☎(0222)95-6111	札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター内
広島支店	電音サービス係 ☎(08287)4-3787	仙台市原町南自業師堂北2-1
新潟支店	電音サービス係 ☎(0252)43-4321	広島市安佐南区紙屋町西原2205-3
浜松支店	電音サービス係 ☎(0534)56-9211	新潟市万代1-4-8 シルバーホール内
		浜松市東伊場2丁目14-1 ヤマハエレクトーンシステムステレオサービスセンター



 **YAMAHA** MODEL MA10

DC-9V SUM "AA" SIZE, R-6 OR EQUIV.
NIPPON GAKKI CO.,LTD. MADE IN JAPAN

高圧にご注意: 蓋をしめきった自動車内や直射日光の当る洗面所・浴室の近くに設置しないで下さい。(変形、変色、故障することがあります。)

CAUTION: AVOID LEAVING IN CAR WITH CLOSED WINDOWS NEAR HEATER OR IN DIRECT SUNLIGHT, OTHERWISE DEFORMATION OR OTHER PROBLEM MAY OCCUR.

PRECAUTION: EVITE DEJAR EL INSTRUMENTO EN VEHICULOS CON LAS VENTANAS CERRADAS, CERCA DE CALENTADORES, O BAJO DIRECTOS RAYOS SOLARES, PUES PUEDE DEFORMARSE U OCURRIRLE OTROS PROBLEMAS.

PRECAUTION: EVITER DE LAISSER DANS UNE VOITURE AUX VITRE FERMEES, PRES D'UN APPAREIL DE CHAUFFAGE OU DANS UN ENDROIT DIRECTEMENT EXPOSE AU SOLEIL, CELA POURRAIT CAUSER DES DEFORMATIONS OU D'AUTRE PROBLEMES.

VORSICHT: NICHT IM AUTO BEI GESCHLOSSENEN FENSTERN, IN HEIZUNGSNAHE ODER IN DIREKTEM SONNENLICHT LASSEN WEIL SONST VERFORMUNG ODER EIN ANDERES PROBLEM VERURSACHT WIRD.

